

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年7月26日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次

3日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	金沢市役所	代表者名	村山 卓
担当者部署	総務局	連絡先電話番号	076-220-2044
担当者役職	主事	担当者氏名	住田 凌
住所	920-8577 石川県金沢市広坂1-1-1		

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	福島 健一郎
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	「データ利活用」ワークショップを通して、職員の啓蒙につながる支援を受けることができたため。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日 (申請書より)	支援内容 (申請書より)	期日・支援内容の変更あり		
	令和4年7月21日	フォローアップ(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)
			13時00分	16時00分	
				活動時間 (分)	180
3-2. 派遣場所	会場名	金沢市役所	最寄駅	金沢駅	
	所在地	石川県金沢市広坂1-1-1	最寄駅からの交通手段	車	

4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	デジタル行政推進リーダー	20 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	行政のDXを推進するために、職員のデジタル化への意識を向上やデジタルを有効に業務に活用できるデジタル推進の中心となるリーダーを育成していくことが求められている。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	デジタル行政推進リーダー向けに、講演及びワークショップを実施することで、リーダのデータ利活用の考え方の習得や意識付けに繋がっていること。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	「データ利活用」に関するワークショップ ・データ利活用に関するツールの紹介 ・利活用ツール「Glide」のハンズオン	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	本研修でのデータ分析ツールの紹介やデータ活用ツール「Glide」のハンズオンを通して、職員のデータ利活用のための手段や考え方に対する意識付けに繋がったと考える。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別添参照	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	令和3年度～令和7年度の5年間で100名の「デジタル行政推進リーダー」人材の育成がされていること。	

未記入のセルがあります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお、その他を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



